

各町のお盆行事紹介

【中村町自治会】

盆踊り大会	8月14日 19:30～21:30(予定) ・踊り「もみじ会」主体 踊り曲目 10曲～ダンシングヒーロー等曲多数～ ・催し「松陽会」主体 生ビール、ジュース等 から揚げ、ポテト等 金魚すくい、ヨーヨー釣り、ゲーム、くじ、おもちゃ、その他かき氷等 ※盆踊りお楽しみ抽選会
セ ツ ト	盆踊り大会 ほぼ同上 19:00～20:30(予定) 会式 8月16日 行灯を点灯して上田神社参道に並べます。福引抽選会(協賛者のみ) 上田神社例祭
<p>昨年、4年ぶりに恒例行事の盆踊り、会式を開催することができました。毎年、盆踊りを楽しみにしていた町民のみなさま、こどもたちにとって、何もかも忘れて飲んで、食べて、踊りまくって、楽しい時間を過ごしたひとときでした。</p>	

【楠部町自治会】

棚 経	8月10日頃 心證寺の僧侶が依頼のあった檀家を一軒一軒訪ねてお経をあげる。家族も一緒に祈祷し先祖に感謝をささげる。
しょうろ様のお迎え	8月13日 しょうろ(精霊)様をお迎えする(ご先祖様の精霊を自宅にお迎えする)為、各家で、早朝よりお墓に五色の短冊の飾り付けをしながらお参りをしてお迎えする。お迎えをしてから15日にお送りするまで、朝・昼・晩の食事のお世話をします。食事のメニューはそれぞれの家で代々引き継がれている。
施餓鬼供養	8月15日 心證寺において施餓鬼供養の法要が行われる。施餓鬼供養に参加する人は塔婆を一緒に供養する。施餓鬼供養が終了後、塔婆はお墓に立てる。夜には、町民が多く集まり盆踊りをしたり、青壮年クラブが楽しい夜店を設営し、子どもたちも集まって賑やかなひと時を過ごす。
精霊送り	8月15日 夜になるとお盆のお供えと共にしょうろ様をお送りする人が心證寺に次ぎから次と集まる。
お焚き上げ	8月16日 心證寺において初盆の家の白木の位牌のお焚き上げ供養が行われる。

【一字田町のお寺行事】

精霊送り	<p>一字田町は、かつて青年団・婦人会あるいは子供会主催による「盆踊り」がありましたが、子どもの減少に伴い約30年前に廃止しました。以降、町内会としての「お盆の行事」は全くありません。</p> <p>他方、町内会ではありませんが、お寺の行事としての「精霊送り」は当然今もあります。私が幼かった頃(60数年前)の「精霊送り」は、各家の玄関先で送り火を焚き、ご仏壇のお供え物を持って近くの小川に出かけ、そこにお供え物を置き熊笹で作った笹船でご先祖さまを送り出します。そして、その後お寺(静隠庵)に行ってお参りし、家に帰るといふ一連のものでした。それはまもなく、河川の汚濁に繋がるとのことから、お別れの場所は公民館の広場へと移り、お線香を手向けるやり方によっていき、それもいつしか徐々に無くなり、現在は8月15日18～21時の間にお寺(静隠庵)に参向するのみとなっています。</p>
------	--

各町のお盆行事紹介

【朝熊町自治会】

<p>精霊迎え、送り</p>	<p>7月31日 お盆の始まりで「わごせ」仏壇に米の粉のだんごを供える。七色の糸を両手首、両足首に巻く。初盆と年忌の家は玄関に提灯を釣る。</p> <p>8月6日 夕方に笹舟を作り、笹舟のトモ綱として舟につける。笹舟を新七々原橋から流す。(精霊さんの迎舟?)</p> <p>8月12日 寺にて施餓鬼をいただく。(年忌旗等)</p> <p>8月13日～15日 朝熊町の寺院(永松寺、珪田院)の住職が町内の各戸(檀家)を廻り、棚経を行う。各戸は夕方に迎え火(ジン)を焚く。 各戸は13日夜、14日朝・昼・夜、15日朝・昼・夜・夜食をお供えする。 (昔は供えるものも決まっていたが、時代とともに今風にお供えしている。)</p> <p>8月14日 各戸は14日に寺からいただいた施餓鬼等を持って墓参りを行う。墓でジン、線香をたく。</p> <p>8月15日 夜食をお供えした後、玄関先等で送り火を焚き、先祖を送る。(精霊送り) (昔は、朝熊川の河原に持っていき、送っていた。)</p>
<p>ふれあい夏祭り(盆踊り)</p>	<p>8月14日 レコード踊りと河崎踊り(河崎音頭) *供養提灯献灯 ビンゴ大会、抽選会、夜店など予定(運営委員会等で検討中)</p>

【朝熊町委員会】

<p>盆踊り</p>	<p>8月14日～16日(予定)</p> <p>近年では、新型コロナウイルスや天候の関係で中止となっていましたが 朝熊町盆踊り保存会が中心となり、実施される予定。</p> <p>盆踊り会場が、盆休みや里帰りで帰省した人の友人や知人との再会の場となり、また、町民同士の交流の場になっている。昔からの恒例の夏の行事であり、こども会の模擬店も出されるなど、公園は多くの町民で賑わいます。</p>
-------------------	--

【鹿海町自治会】

<p>盆踊り</p>	<p>8月15日 19:30～21:00 鹿海町「河崎音頭」</p> <p>江戸時代からずーと踊り継がれています。昭和40年5月1日付 伊勢市教育委員会より伊勢市の「無形(民俗)文化財」として指定を受けています。</p> <p>鹿海町の場合、毎年8月15日夜の盆踊りで、盆に帰ってきた「精霊さん」を送る踊りとして「精霊踊り」とも言われ、昔から引き継がれています。昭和30年代までは、一晩中踊っていましたが、今は夜10時頃までになっています。</p>
<p>精霊送り</p>	<p>8月15日(18:00～21:00)</p> <p>精霊さんの送り火としての線香や盆飾りなどの廃棄受付を祭典場で行う。町民が祭典場へ線香や盆飾り、「土産団子」などを持ってきて処分します。</p>